

平成 25 年 6 月 13 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: ノートルダム清心学園 清心女子高等学校・秋山繁治
2. 講師氏名: Rok KEBER 博士
3. 同行者氏名: 三澤 拓馬
4. 実施日時: 平成 25 年 6 月 11 日 (火) 13:55 ~ 15: 30
5. 参加生徒: 2 年生 21 人、
備考: 生命科学コースの生徒
6. 講演題目: (英文) How do scientists syudy the immune system ?
(和文)
7. 講演概要: 導入で講師の出身地であるスロヴェニアの位置、自然、歴史などを紹介する。次に免疫メカニズムについて分かりやすいイラストをいれたスライドシートで説明。ウィルスと免疫を鍵と鍵穴の関係に例える。そして、最後に講師が現在取り組んでいる、免疫メカニズムの生体内での役割の決定について、マウスを使った実験で説明し、質疑応答をした。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材
特別な準備はしていない
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
ありません
11. その他特筆すべき事項: